

平成28年度 学校経営セミナー（御案内）

長崎県教育センター

「学校課題の改善へ向けた学校経営者の責任と役割」

平成23年度から4年間、愛知県一宮市立大和中学校の校長として、「凡事徹底を芯柱とした学校組織マネジメント」を実践し、学校改革を行われた愛知県教育委員会義務教育課主席指導主事の 山田 貞二 先生に御講演いただきます。

学校組織マネジメントの方法論を具現化した実践事例を通して、校種を問わず、学校経営の視点や管理職としてのリーダーシップの在り方について、大いに参考にさせていただけるものです。

☆☆【講師紹介】☆☆

愛知県教育委員会義務教育課 主席指導主事 山田 貞二 先生

昭和58年に教職に就き、小学校勤務11年、中学校勤務21年。平成26年度まで、愛知県一宮市立大和中学校校長を4年間務め、昨年度から現職。主に進路指導とキャリア教育を担当。

つくば教員研修センターでの管理職を対象とした研修会等で発表・講演を担当。また、「愛される学校づくり研究会」会員として、全国各地でフォーラムを開催。

著書に『中学校 学級づくり 365日の仕事術&アイデア辞典』（全3冊・明治図書）がある。



1 日 時	平成28年11月15日（火）	13:20~16:00
2 会 場	長崎県教育センター大講堂（本館5階）	
3 対 象	公立小・中学校及び県立学校の校長・副校長・教頭 市町教育委員会の指導主事等	
4 日 程	12:50~13:20	受付
	13:20~13:30	開講行事
	13:30~15:30	講演
	15:30~15:50	閉講行事

- ◇ 申込方法 参加を希望される方は、【別紙】申込票に必要事項を記入し、FAXで直接申し込んでください。
(公立小・中学校校長3年目研修講座受講該当の方は、本セミナーへの参加が研修内容となっていますので、申し込む必要はありません。)
- ◇ 申込先 長崎県教育センター 教科・経営研修課 義務教育研修班
FAX番号 0957-54-6496
- ◇ 申込締切 平成28年11月1日（火）

「一教師」として道徳を磨き続け

山田貞二(58)には「月課」が合いの校長に頼んで子どもを前に実践。各地の研究会からも、模擬授業や講演の依頼が寄せられる。

月に一度は、各地の学校や研究会で「道徳」を披露する。現職の愛知県教務委員教育課主任指導主事の立場ではなく、「教師として、もちろん、年休を取得した上でだ。山田が中学校校長から行政に異動したのは昨年度。最も心配したのは「授業の助が鈍ること」だった。授業力を磨き続けるため、知り

初対面の生徒を前に、道徳をする山田。最初は笑いで和ませ、意見を引き出し、つなげながら、深い思考を促す。名人芸の世界だ



平田靱負を題材にした教材を作成し、各地で実践している。授業への思いが強い山田は、校長・教頭の時代もさまざまな仕掛けを仕組んできた。特色的な活動の一つは、YML(ヤング・ミドル・リーダー)の育成。若手教員による「山田貞二を囲む会」をつくり、尊敬を集めたいという「不純な動機」(山田)で、懇親会を開いたところ、若手の中でリーダーが育っていることに気が付いた。ペタラン層と若手が二極化し、ミドルリーダーが少ない学校現場で、若手を鍛え上げれば、授業力・学校力を高められると考えた。

YMLには、重要な校務分掌を任せ、主任層がしっかり支援することで力を伸ばし、研修も重ねた。山田が自身に禁じたのは、理解のある管理職のふりをして「何でも好きにやりなさい。あなたに任せたいよ」と語る。言葉で促さず、一緒に苦勞することはない、「一緒に苦勞することはないから」(文中敬称略)

管理職を 楽しむ 2016

▼10

「授業がうまくなれば、子どもを変えたい」と思っている。若いころは齋藤喜博の実践に傾倒した。書物で学んだ理論を、教室で生かそうとするもの、思うようには進まない。その後、道徳を中心に、複数の大家に学ぶが理想

「行動の指針となる柱」を築くこと。確かな価値が根付いていれば、これからの社会で自分はどうあるべきか、自信を持って進んでいけると言う。好きな教材は「冊のノート」。自身も宝磨治水の

【別紙】申込票

平成28年 月 日

長崎県教育センター
教科・経営研修課長 様

所属名

所属長名

平成28年度 学校経営セミナーの申込みについて

このことについて、下記のとおり参加を申し込みます。

記

学校名						
参加者	職員番号		職名		氏名	
	職員番号		職名		氏名	

以上

[送信先]

長崎県教育センター 教科・経営研修課 義務教育研修班
FAX 番号 0957 - 54 - 6496